

出向者 派遣者紹介



(財)日本消防協会出向 駒田 竜司

平成十七年四月から二年間、財団法人日本消防協会へ研修出向中の駒田です。

昨年の三月に出向することが決まり、学生時代から十年ぶりに戻ることになった東京での生活や、慣れない環境での仕事に不安を感じつつ、故郷を後に旅立ったあの日から、早や一年九ヶ月が過ぎ、残すところあとわずかとなりました。

この間の研修で、一年目は業務部の女性消防団担当、二年目は秘書室勤務と慣れないながらも、日夜業務に励んでいます。十月(二十一日、三十日)には、海外消防事情調査団として秋本敏文理事長(元消防庁長官)を団長として、全国の消防関係者二十一名がイギリス・ドイツを訪問しました。 今回の視察は、海外の消防団に関する調査を主眼とする一

方で、もう一つの主要テーマがテロ災害対策でありました。

そこで、記憶に新しいのがイギリスで二〇〇五年七月に発生したロンドン同時爆破テロ事件で被災地となり、かつ救助活動の中心を担ったロンドン市消防局やテロ災害対策の教育訓練を行っている英国消防大学校、また、非常に土気が高く、活動も盛んであると聞いている英国・ドイツの消防団の状況を調査研究するまたとない機会を与えられました。



英国消防大学校で係官の説明を受ける海外消防事情調査団(本人=写真中央)

このように、今まで遂行してきた業務から、全国の消防行政を取りまく現状や課題についてさまざま

まなことを学び、その取り組みにも挑戦しました。また、全国消防操法大会の開催業務や全国各地で発生した災害現場などへも足を運び、たいへん貴重な体験を積むことができました。



橋本会長から目録を受け取る舟田副統括団長

舟田副統括団長は、「全団員で有効に使わせていただきます。」とお礼を述べられました。

津市内の企業の社長などをつくる親睦団体「みな月会」が十二月一日に、消防団年末警戒活動費などに充ててほしいと津市消防団に十萬円の贈呈式が市役所で行われました。

消防活動費に 10万円を贈呈 津市の「みな月会」

た。またこの研修を通じて、全国各地に多くの仲間をつくることのできたのも私の中の大きな財産となりました。 研修期間もわずかとなった今、悔いの残らないよう全力投球で業務を頑張りたいと思います。



はしご車に搭乗するミリアム総長(久居署)

への搭乗、また、高規格救急車などの説明に、終始熱心に耳を傾けられました。

ミリアム総長は、パライオ赤十字社の視察で日赤三重県支部に立ち寄られたのがきっかけで、当消防本部を訪問されました。ミリアム総長は、通訳を介して指令センターの見学やはしご車



ようこそ！パライオから 副大統領夫人が来庁

十二月六日、

当消防本部にミリアム・チン・パライオ赤十字社事務総長(副大統領夫人)が、日本赤十字社三重県支部関係者三名とともに来庁されました。

平成十八年 津消防の主なニュース  
一月 一日 新「津市」誕生  
新「津市消防本部」誕生  
新「津市防火協会」誕生  
三月十九日 津市消防団結団式